

福島第一原子力発電所現地確認報告書

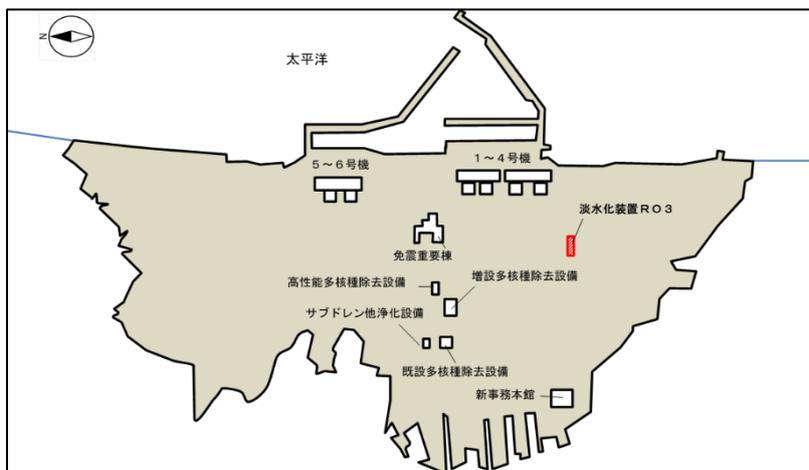
- 1 確認日
令和5年6月1日（木）
- 2 確認箇所
新事務本館（檜葉町駐在執務室）、淡水化装置RO3
- 3 確認項目
淡水化装置RO3-2漏えい発生事象の再発防止対策

4 確認結果の概要

淡水化装置RO3（以下「RO3」という。）において、令和5年2月21日に発生した逆浸透膜スキッド2の出口ライン2箇所（逆浸透膜出口配管及びフランジ）からの水漏れ事象*の対応状況について、東京電力は、「今後、要因分析ならびに再発防止対策を検討。」としていたことから、前回（5月10日）に引き続き聴き取りの上現地確認を行った。（前回確認：令和5年5月10日）（図1）（写真1）

※通常は装置起動時に「開」状態にする逆浸透膜の下流側の仕切弁（出口弁）が「閉」の状態になっていた。このことにより、上流側に圧力が加えられ水漏れが発生した。

- ・漏えい箇所1（逆浸透膜出口配管）については、袋養生及び受用バケツが撤去されていた。（写真2）
- ・漏えい箇所2（配管フランジ部）については、前回同様乾いており滲み等は確認されなかった。（写真3）
- ・RO3-2出口弁については「開」状態であった。（写真4）
- ・東京電力によると、本日はRO3-1、2の運転を行っているとのことであった。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
淡水化装置RO3建屋（ジャバラハウス）外観
（北東側より撮影）



(写真2-1)
漏えい箇所1（逆浸透膜出口配管）の状況
（前回撮影：令和5年2月28日）



(写真2-2)
漏えい箇所1（逆浸透膜出口配管）の状況
（今回撮影：令和5年6月1日）



(写真3-1)
漏えい箇所2（配管フランジ部）の状況
（前回撮影：令和5年2月28日）



(写真3-2)
漏えい箇所2（配管フランジ部）の状況
（今回撮影：令和5年6月1日）



(写真4-1)
RO3-2 出口弁の状況「閉」
(前回撮影：令和5年2月28日)



(写真4-2)
RO3-2 出口弁の状況「開」
(今回撮影：令和5年6月1日)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。